

| | | | | | | | |
|--------------------|--|--|----|---------------|--------|------|----|
| 科目名 Course Name | 自主創造の基礎1 Self-independence and Creativity 1 | | | ナンバリング No. | A1-010 | | |
| 年次 | 1年 | 期別 | 前期 | 単位数 | 2 | 授業形態 | 講義 |
| 担当者氏名 | 渡邊 明男 | | | | | | |
| 連絡先(質問等) | C-Learning にて対応、または研究室。 | | | | | | |
| 必修/選択 | 選択 | | | | | | |
| 関連 DP | DP2,DP3,DP5 | | | | | | |
| 授業の概要と到達目標 | <p>本授業は、大学生としての基本的な資質を育成するための日本大学全学共通初年次教育科目である。「自主創造の基礎1」では、日本大学で学び研究することの意義と方法について学習すると共に、大学入学までの受動的な学習から転換をはかり、主体的な学修について習得させる。</p> <p>①大学における学習の基本的姿勢や方法を修得し、実践できるようにする。 ②専門科目での学習に活かせる研究や学習の方法を修得し、実践できるようにする。 ③グループ研究やプレゼンテーションの方法を修得し、実践できるようにする。</p> | | | | | | |
| 授業の方法 | 本授業は、講義、マルチメディア授業、デジタルテキスト、プレゼンテーション、ディスカッション、グループワーク等を活用しながら、自主創造に精通した人材育成を目指すものである。 | | | | | | |
| 学習成果 | L01 | | | | | | |
| | L02 | ①大学における学習の基本的姿勢や方法を修得し、実践できるようにする。 ②専門科目での学習に活かせる研究や学習の方法を修得し、実践できるようにする。 ③グループ研究やプレゼンテーションの方法を修得し、実践できるようにする。 | | | | | |
| | L03 | | | | | | |
| | L04 | | | | | | |
| 課題に対するフィードバック | 小テスト・期末試験等の解答を示し、結果は、C-Learning 等で個別にフィードバックする。 | | | | | | |
| 教科書/参考図書 | プリント | | | | | | |
| 履修上の留意点やルール等 | 事前・事後学習各回 180 分、本学の教育理念(想う人、考える人、行う人を創る)を体現する自主創造の教えを基に、「1)常に疑問を持ち、2)物事を多面的に考え抜きながら、3)自分で調べ・学ぶ、課題解決型のアクティブラーニング」を常に心掛けること。 | | | | | | |
| 担当教員の実務経験 | | | | | | | |

| 成績評価の方法と基準 | | | | | |
|------------|--|---------|-----|-----|-----|
| 評価の領域 | 評価基準 | 学習成果の割合 | | | |
| | | L01 | L02 | L03 | L04 |
| 授業参加態度 | 以下の3点から評価する:①ノートは、創意工夫してまとめられている ②自分の意見を論理的に述べている③積極的に質疑応答に臨んでいる。 | | 30 | | |
| レポート/作品 | ①創意工夫してまとめられている、②自分の意見を論理的に展開している、③課題の本質と学習成果が十分にまとめられている。 | | 20 | | |
| 発表 | ①創意工夫した発表となっている、②自分の意見をまとめながら論理的に述べている、③積極的に質疑応答に臨んでいる。 | | 20 | | |
| 小テスト | 成績評価:S(傑出した内容)=90-100、A(平均を上回る内容)=80-89、B(平均的内容)=70-79、C(平均を下回る内容)=60-69、D(左記以外の内容)=0-59 | | 30 | | |
| 試験 | | | | | |
| その他 | | | | | |
| 合計 | | | 100 | | |

| 回数 | | 授業計画 |
|----|---------|---|
| 1 | 授業内容 | 授業ガイダンス:本授業の進め方と学び方/レポート課題説明と出題の解説、シラバスを読んでおき、各授業に関する質問事項等を考えておくこと。 |
| | 事前・事後学習 | 事前学習(上記質問事項等を準備しておくこと)・事後学習(ノートを整理しながら、自分で調べ・学ぶ姿勢を身につけること)。 |
| 2 | 授業内容 | 日本大学の歴史。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 3 | 授業内容 | 大学で学ぶということ(高等学校との「学び」の違い)。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 4 | 授業内容 | 授業を受ける (講義・演習・実習・ゼミナールの作法、討論・質疑)。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 5 | 授業内容 | 文献(本・論文・各種資料)を探す 図書館見学 図書館・インターネットの利用法。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 6 | 授業内容 | 文献の読み・まとめる 文献の読み方・まとめ方。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 7 | 授業内容 | 文献のレポートを作成する レポートの作成方法。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 8 | 授業内容 | グループワーク1 発表・討議。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 9 | 授業内容 | グループワーク2 発表・討議。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 10 | 授業内容 | プレゼンテーションの基礎1 プレゼンテーションの方法。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 11 | 授業内容 | プレゼンテーションの基礎2 グループワーク。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 12 | 授業内容 | プレゼンテーションの実践1。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 13 | 授業内容 | プレゼンテーションの実践2。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 14 | 授業内容 | 課題学習 課題レポートを書く。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |
| 15 | 授業内容 | まとめと総括。 |
| | 事前・事後学習 | 上記の質問事項等の準備とノートの事後整理学習。 |